



2021年4月27日

各位

会社名 メディアスホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 池谷 保彦  
 (コード: 3154 東証第一部)  
 問合せ先 取締役経営推進本部長 芥川 浩之  
 (TEL: 03-3242-3154 ir.m@medius.co.jp)

**連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月7日に公表した2021年6月期の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年6月期通期連結業績予想数値の修正(2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	228,260	700	1,160	780	35.79
今回修正予想 (B)	242,000	2,160	2,650	1,700	78.02
増減額 (B - A)	13,740	1,460	1,490	920	
増減率 (%)	6.0	208.5	128.4	117.9	
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	210,388	1,100	1,598	951	43.66

(2) 修正の理由

当期におきましては、医療機器販売事業における消耗品について、新型コロナウイルス感染症流行の長期化により、医療機関における外来患者や手術・検査症例の減少に伴う医療材料の売上減少が依然として続いている一方で、PPE（個人用防護具）関連製品や新型コロナウイルス感染症の検査に係る試薬等の感染対策に関わる製品の売上高が想定を上回って推移しております。また、備品については、新型コロナウイルス感染症対策に係る補助金関連の案件の他、移転や新築に係る案件、放射線機器等の大型案件の獲得により売上高が好調に推移しており、加えて、医療機関の設備投資が集中することから他の月よりも販売が見込まれる3月においても当初の予想を大きく超過しました。これらの結果を踏まえ、通期の売上高が期初予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加に加え、営業活動や出張の制限による旅費交通費等の支出の抑制及び、その他の経費の削減にも努めたことから販売費及び一般管理費が全体として予想を下回り、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も期初予想を上回る見通しとなりましたので、修正を行うものです。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2021年6月期配当予想の修正

基準日	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (2020年8月7日公表)	—	14円	14円
今回修正予想	—	21円	21円
当期実績	0円		
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	0円	14円	14円

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益配当につきましては、中・長期にわたる安定的な成長を維持するために必要な内部留保を確保しつつ、その成長に応じた成果の配分を実施することを基本方針とし、配当水準として連結での配当性向20～30%を基準としております。

2021年6月期の配当予想につきましては、上記の方針および業績予想の修正等の状況を勘案し、期末配当を前回予想から7円増配し、1株当たり21円へ修正させていただきます。

※上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上